

つきたい力

- ・書いたこと、考えたことを伝える力
- ・自分の考えや書いたものを他者との交流を通して深めていく力
- ・情報を読み取る力

取組みの概要・ポイント

- ①タブレットPC活用における基本操作の習得
- ②情報の収集、統計などに関する資質・能力の育成
- ③情報の発信・伝達・表現
- ④プログラミング的思考

「書く力」「表現する力」
の育成へつなげる

具体的な取組みの内容

効果的にICTを活用した授業づくり

①タブレットPC活用における基本操作の習得

★1年生【算数科】

低学年でも画面操作により自分の考えを表現できる。クラスで共有し、友だちの方法や考えを参考に改善を図る。



★6年生【書道】

1回目と清書のビフォーアフターで練習の成果を視覚的に明確に。



②情報の収集、統計などに関する資質・能力の習得

★4年生【理科】

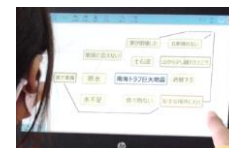
ひょうたんの観察の記録を蓄積。自分の学習成果を時系列でふり返ったり説明したりする。



③情報の発信・伝達・表現

★5年生【社会科】

SKYMENU Class 発表ノートのマッピング機能を活用し、自分の考えを広げる。



★3年生【音楽科】

音楽づくりの領域では、演奏したい音を図で描いてイメージ。



④プログラミング的思考

★4年生【総合的な学習の時間】

すくすくウォッチの問題より教材を作成しプログラミングを体験。ペアやクラス全体で交流しながらロボット掃除機を操作した。



「書く力・表現する力」
の育成

★2年生【国語科】

スイミーのあらすじを書くための支援ツールとして、あらすじメモを作成。



★4年生【社会科×総合】

小学校卒業後のICT活用機会を見据えて、汎用性の高いPowerPointで新聞づくり。



委員会活動での活用

★健康保健委員会による『旭小健康プロジェクト』

Formsで全児童を対象に生活アンケートを実施。PowerPointで資料を作成、児童朝礼で結果発表。



協働的な学びの実現に向けて

★旭ヶ丘小学校「交流・発表スタンダード」

ペアやグループ交流、発表の際の基本となる子どもの姿を教員全員で共通理解。

	低学年	中学年	高学年
発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。
発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。
発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。
発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。	発表の場を準備し、発表の準備が完了した後に発表を行う。

取組みを通しての子どもの姿

- ・書いたり表現したりすることが苦手な児童も、端末活用により学習に目的意識を持って取り組むことができた。（タブレットPCを使うと学習がわかりやすい = R5年度 7月：85% → 12月：90% ※児童アンケートより）
- ・協働的な調べ学習やプレゼンテーション資料の作成、交流や発表を経験し、教科横断的に学びが深まったことで、普段の生活においても、それらの学びを生かそうとする姿がみられた。

本校HPにて実践事例や公開研究会の実践報告動画を掲載しています。

